



令和7年度 高雄日本人学校

愛河

校訓 「高雄の子ども」 たくましい子 考える子 思いやりのある子



中秋節快樂!

学校だより 10月号

令和7年9月30日

文責 校長 堀山 知基

明日から10月、1学期の締めくくりです

明日から10月、早くも令和7年度の下半期に入ります。日本では朝晩に涼しさを感じてくる頃ですが、高雄ではまだまだ暑い日が続きます。強い日差しの中ではありますが、運動会に向けた練習も始まっています。今年はどうな運動会になるか、今からとても楽しみです。

そして、1学期終業式までの登校日数は6日です。子供たちが1学期の学習・生活のまとめと振り返りにしっかりと取り組み、1学期の有終の美を飾ることができるよう指導を継続してまいります。ご家庭での励ましの声掛けもよろしくお願い致します。

児童生徒会選挙が行われました

9月12日(金)、本校多目的室にて児童生徒会選挙が行われました。投票に先立ち、各立候補者が児童生徒会役員として果たしていきたい公約を述べました。「挨拶運動やふれ合いレクに工夫や改良を加え、気持ちよく笑顔で過ごせる学校にしたい。」「意見目安箱の設置や児童生徒会からのアンケートを実施し、要望や意見を気軽に発信できるようにしたい」等、学校を自分たちの手でより良くしていくための方策を、堂々と述べる姿に頼もしさを感じました。

また、有権者である小学部5年生以上の児童生徒は、一人一人の立候補者の話にしっかりと耳を傾けた後、大切な一票を投じていました。児童生徒会選挙の「重み」を感じたことでしょう。今回選出された本部役員の生徒、並びに、専門委員会の委員長が中心となり、児童生徒が自治的に児童生徒会を運営し、より良い学校づくりに向けて今後の取組を継続してほしいと願っています。



投票の様子



本の内容に引き込まれる中学部の生徒たち

保護者様の読み聞かせ、ありがとうございます

9月24日(水)の朝、有志の保護者の皆さまによる本の読み聞かせがありました。学年の発達段階に応じて選書していただき、温かな眼差しと声で子供たちにお話を届けてくださっていることに心から感謝いたします。子供たちにとって、日頃の読み聞かせとは一味違った楽しい時間となっています。読書の時間は、「心の栄養」の時間でもあります。引き続き、保護者の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

プロレス選手による職業講話を開きました

9月26日(金)、多目的室にてプロレス選手による職業講話を開催しました。現在は日本国内でフリーのプロレスラーとして活躍している関札 皓太選手、そして台湾のプロレス団体「パズルプロレス」に所属しているレッカ選手とマリーハナ選手の計3名の選手が来校されました。

保護者の皆さまは、「プロレス」と聞くとどんなことをイメージされるでしょうか。「怖い」「痛い」などマイナスのイメージがあるかもしれません。講話開始前、中には恐る恐る参加していた児童生徒もいたようでしたが、講話が始まると3人の選手の陽気で、そして温かみのある話しぶりに、会場にいる全員が引き込まれるように話に耳を傾けていました。特に、関札選手の「自分がなりたい姿や目標に向かって、『絶対に実現できる』と言い続けることが大事!」の言葉やレッカ選手の「私は30歳でプロレスラーになった。自分がやりたいことは、いつでも始められる。夢をもつ



選手とハイタッチ!

ことが何より大事です！」という言葉に、子供たちは強く胸を打たれていた様子でした。

そして、プロレスと言えば、華やかな技の数々です。しかし、それらの技を支えるのは、日頃からのトレーニングが必要不可欠ですが、講話の中でそのトレーニングの一つである「スクワット」と「腕立て伏せ」を紹介していただき、全校児童生徒で実際にチャレンジしてみました。「1、2、3、・・・！」と校舎中に響き渡る子供たちが元気に回数を数える声！生き生きとした表情で体を動かす子供たちの姿が大変印象的でした。

このようにして、あっという間に過ぎた45分間の職業講話でしたが、やはりプロ（本物）が示す姿や言葉は重みが違うと感じました。プロレス選手の皆さんの声や姿が、子供たちの心の中に強く響きました。最後に、児童生徒会長の平賀さんが「将来の職業選択の一助となるお話をありがとうございました。」と挨拶で締めくくってくれたように、すべての子供たちにとって、夢や志をもつことのすばらしさを感じることでできた職業講話でした。今後の本校でのキャリア教育のますますの充実に繋げていきたいと思います。

関札 皓太選手、レッカ選手とマリーハナ選手の3選手、そして、今回の職業講話実現に向けてご尽力いただいた笠島 亨悦 様に心から感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。



「絶対に実現できる！」



スクワットを体験



選手の皆さん、ありがとうございました！